

中国四川省にある原子力施設について

2008年5月22日
日本原子力産業協会・国際部

1. 中国核動力研究設計院：Nuclear Power Institute of China (NPIC)
 - ・本部所在地：P. O. Box 436, 成都 (Chengdu) 610041, China
 - ・NPIC は中国最大の大型設計研究所 (人員 3,700 名以上)
 - ・4 研究所保有 (原子炉工学研究所、原子炉設計研究所、原子炉運転研究所、原子炉部品材料加工研究所)
 - ・909 基地保有 (楽山近く、民用品、医学用品、部品材料加工工場)
 - ・改良型 PWR の研究開発を実施 (総合設計、重要試験技術、重要組立工程の研究)
 - ・国家科学技術委員会の支援で、安全性と経済性を高める研究を実施
- 原子炉工学研究所 (反応堆工程研究所)
 - ・所在地：四川省狭江 Jiajiang 県 南郷 (世界遺産・楽山の近く)
 - ・高中性子束炉 (燃料照射、材料照射用、125MW)：1971 年建設開始、1979 年開所、90% EU-Al合金、 $6.2 \times 10^{12} \text{n/m}^2 \cdot \text{s}$ (注：圧力容器は東方集団で製造)
 - ・臨界集合体 HFETRC、ホットセル、5MW 低出力炉(同位元素製造用)
 - ・Co-60 ガンマ線照射設備、他
2. 西南物理研究院：Southwestern Institute of Physics (SWIP) (成都)
 - ・核融合研究 (トカマク、逆磁場ピンチ)：主要装置 HF-1、HL-1 M、HL-2A
 - ・スイミングプール炉 (3MW)
3. 宜賓 (Yibin) 核燃料工場：
 - ・再転換：燃料工場内 (PWR 燃料用)
 - ・燃料成型加工：PWR 燃料製造
4. 楽山 (Leshan) 濃縮工場
 - ・遠心分離法：200 t SWU/年 (停止中、2002 年 9 月情報)
5. 東方集団 (徳陽 (Deyang))
 - ・東方タービン工場、原子炉製造工場
6. 中国工程物理研究院：China Academy of Engineering Physics (CAEP)
(綿陽 (Mianyang))
 - ・1958 年設立、12 研究所、100 余研究室、30 以上の生産所、8,000 余名
 - ・原水爆開発功労者 (于敏、王淦昌、邓稼先、朱光亚、陈能宽、周光召、郭永怀、程开甲、彭桓武等)
 - ・分野：核物理、プラズマ物理、レーザー、工学と材料科学、電子と光電子、科学と化学工学、計算機数学研究と応用
7. 広元市 (Guangyuan)
Pu 生産炉(1,000MWth)と再処理工場 (Plant-821)

[関係地図はこちら](#)

【出所：2008 年 5 月 21 日付 永崎隆雄氏 (日中科学技術交流協会、元 J N C 北京事務所) 情報をもとに作成】